

---

**SMART CONSTRUCTION**  
**Pilot v1.0.03**  
**主な更新内容**

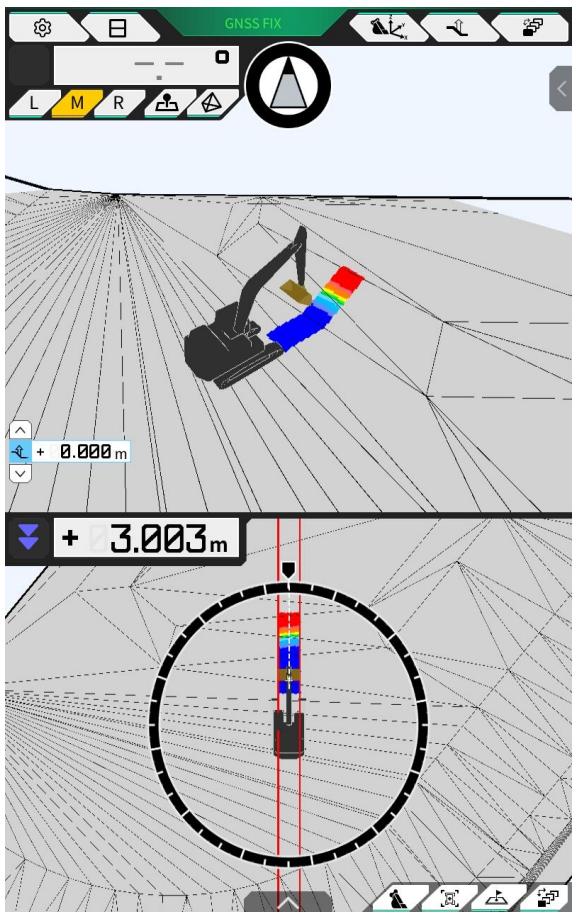
アプリをバージョンアップした場合、地域設定情報を再設定する画面が表示されます。



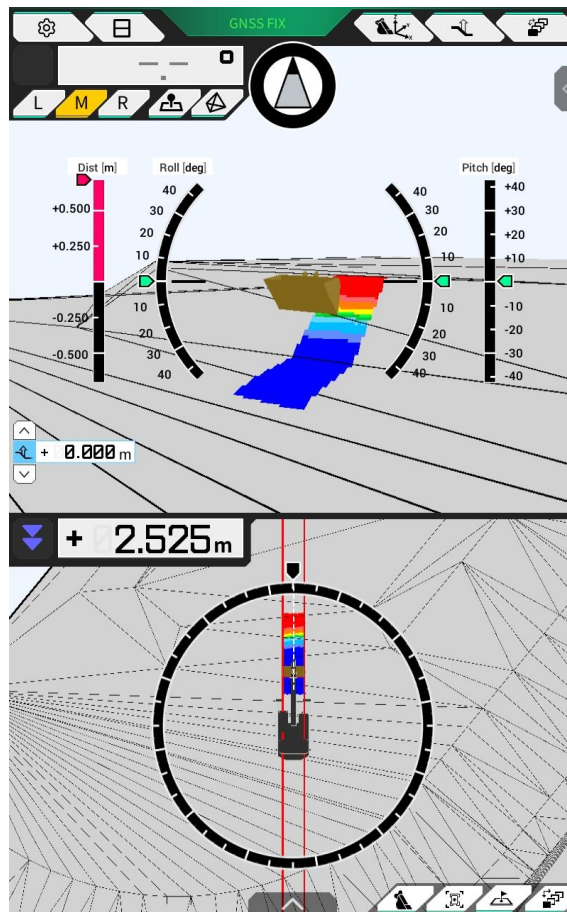
## 重要事項

ペイロードメータで利用する地域設定情報に問題があったため、お手数をおかけしますが、バージョンアップの際には『地域』の再選択をお願いいたします。

上面表示を建機の真上からの表示に変更しました。この改修に伴い、バケット幅ラインの表示のON/OFFを切り替えが可能となり、3D/3DMeshでヒートマップが表示されるようになりました。



3D



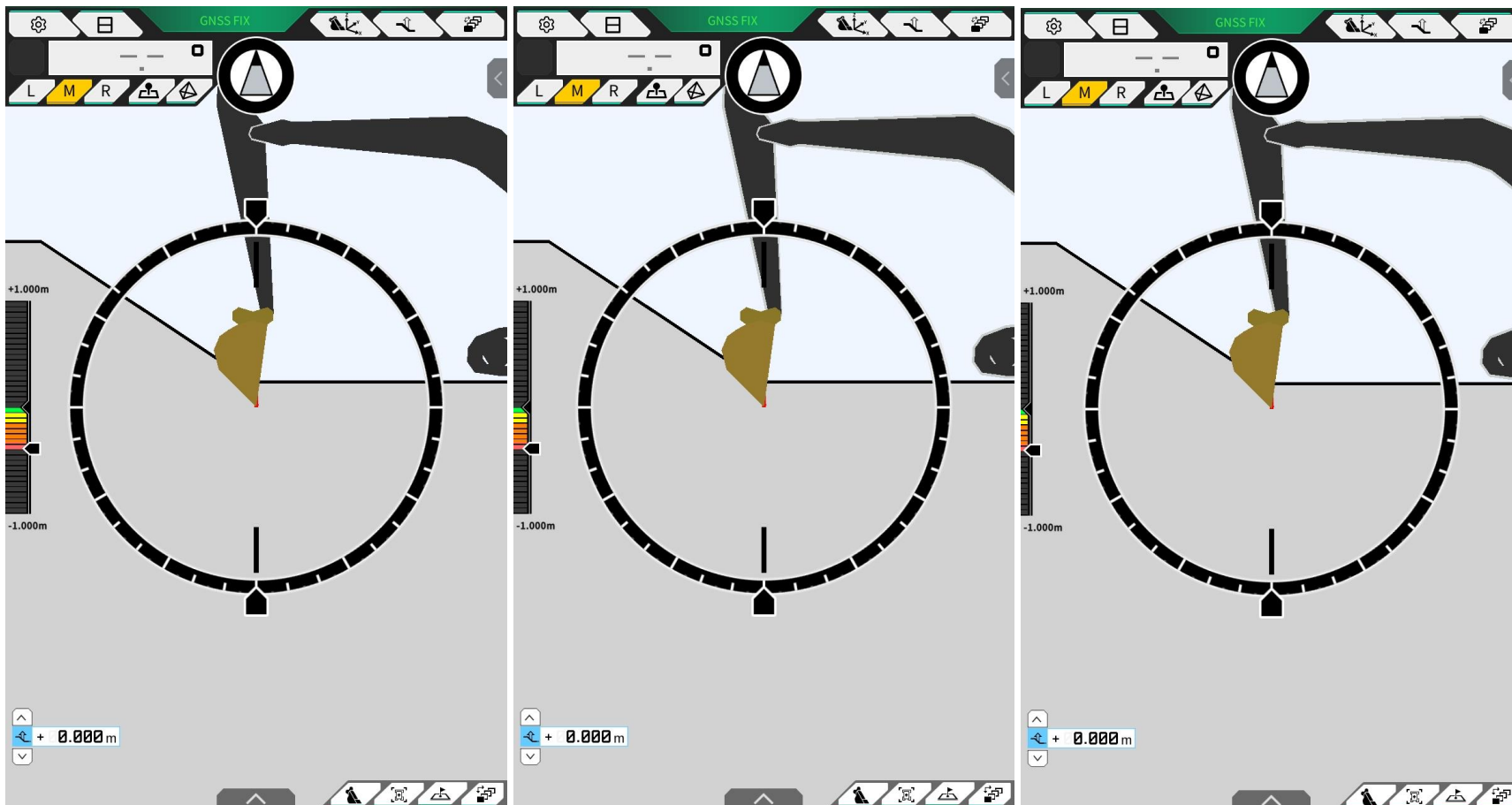
3D Mesh

メニュー > ガイダンス設定  
> アプリケーション設定  
から「バケット幅ライン」の表示  
設定を変更できます。

デフォルトは「OFF」です。



ライトバーのサイズを「大」「中」「小」から選択して、表示を切り替えられるようになりました。お好みに合わせて設定を変更してご利用下さい。



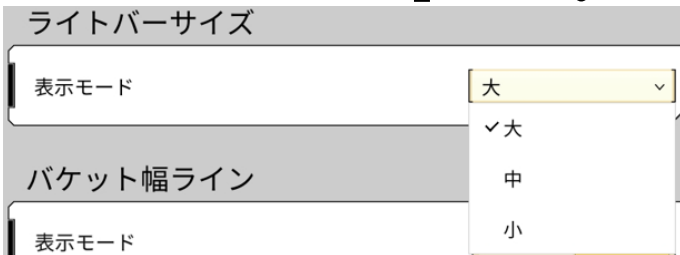
大

中

小

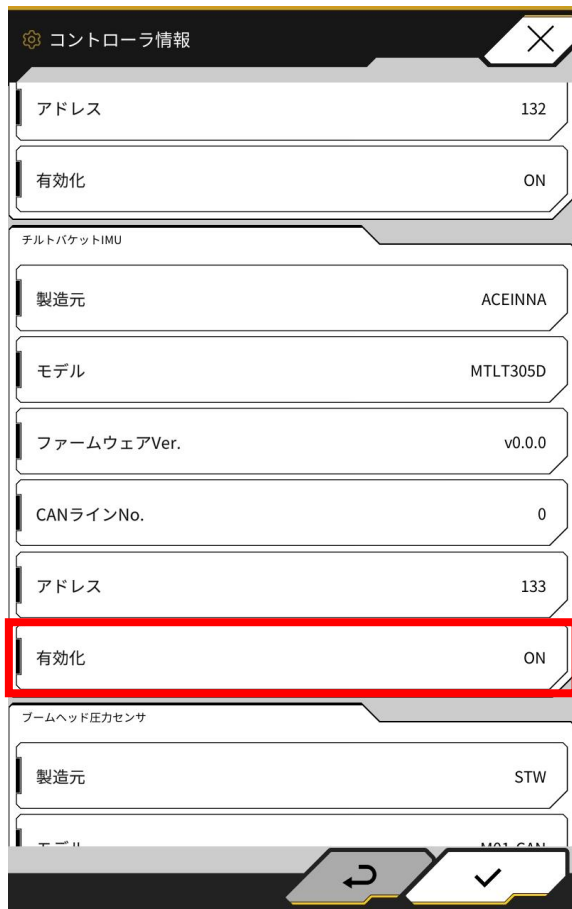
メニュー > ガイダンス設定 > アプリケーション設定から「ライトバーサイズ」を変更いただけます。

デフォルトは「大」です。

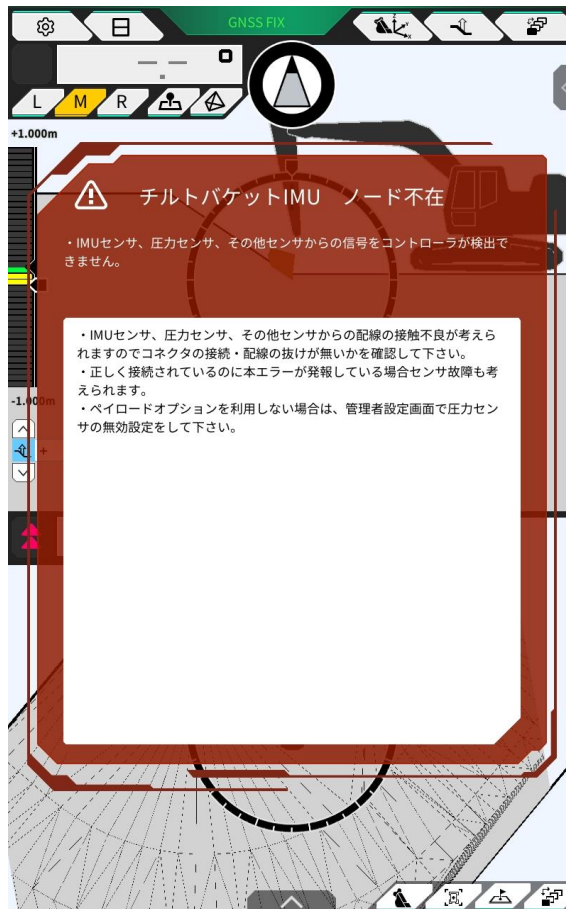




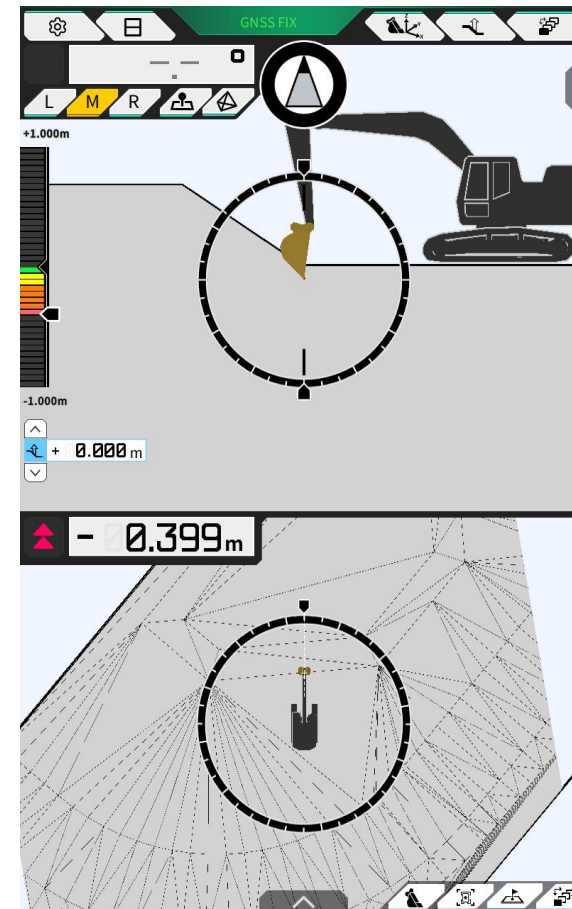
チルトバケットIMUがONで、標準・法面バケットを装着中の場合、チルトバケットIMUのエラーを非表示化しました。バケット交換の都度、チルトバケットIMUのON/OFF設定が不要となります。



チルトバケットIMUが「ON」

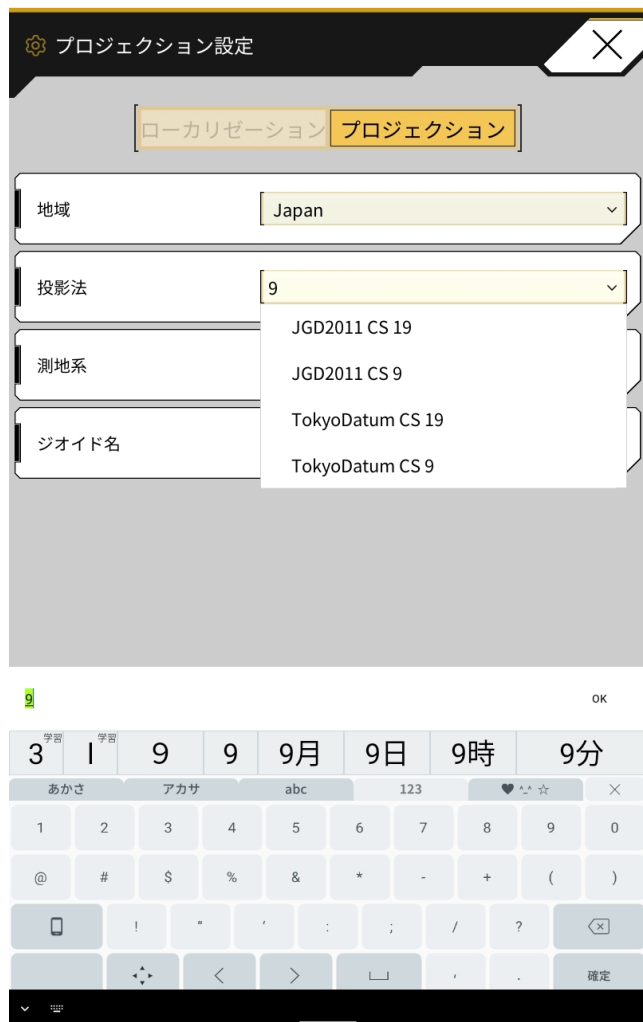


チルトバケット装着時  
【チルトバケットIMUエラーが表示】



標準・法面バケット装着時  
【チルトバケットIMUエラーが非表示】

プロジェクト設定の画面で「投影法」及び「ジオイド名」を選択する際に、入力による絞り込みができるようになりました。



プルダウンリストをタップすると、テキスト入力エリアが表示されます。

プルダウンリストが、入力文字にヒットする項目に絞り込みされます。

圧力センサが無効の状態ではペイロードの画面(3画面含む)に遷移した場合、圧力センサが無効であることを通知するダイアログが表示されます。

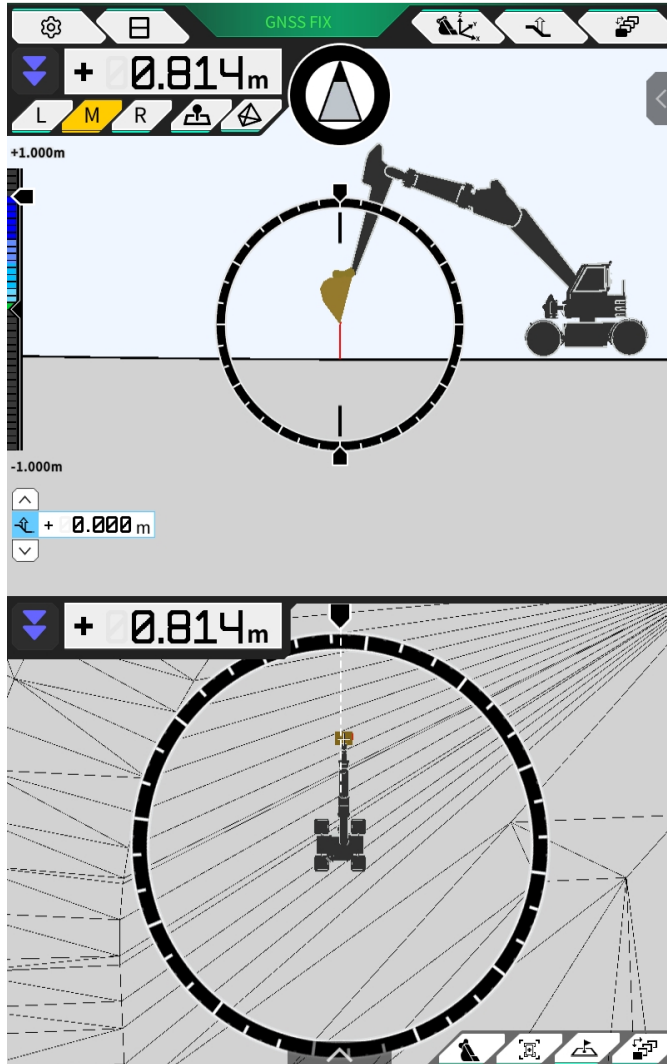


通知に表示される内容に従い

管理者設定>コントローラ設定

から圧力センサの有効化をONに変更して下さい。

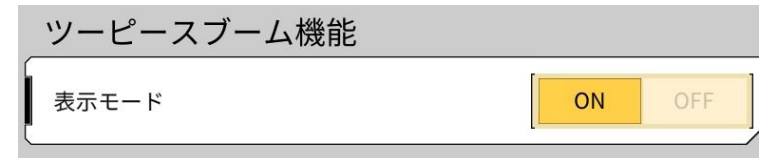
ツーピースブームの機種でマシンガイダンス、ペイロードを利用できるようになりました。



## 重要事項

ツーピースブーム機種で利用するためには、2ndブームIMUセンサの取付が必要です。

メニュー > ガイダンス設定 > アプリケーション設定から「ツーピースブーム機能」をONにし、車体キャリブレーションを実施して下さい。

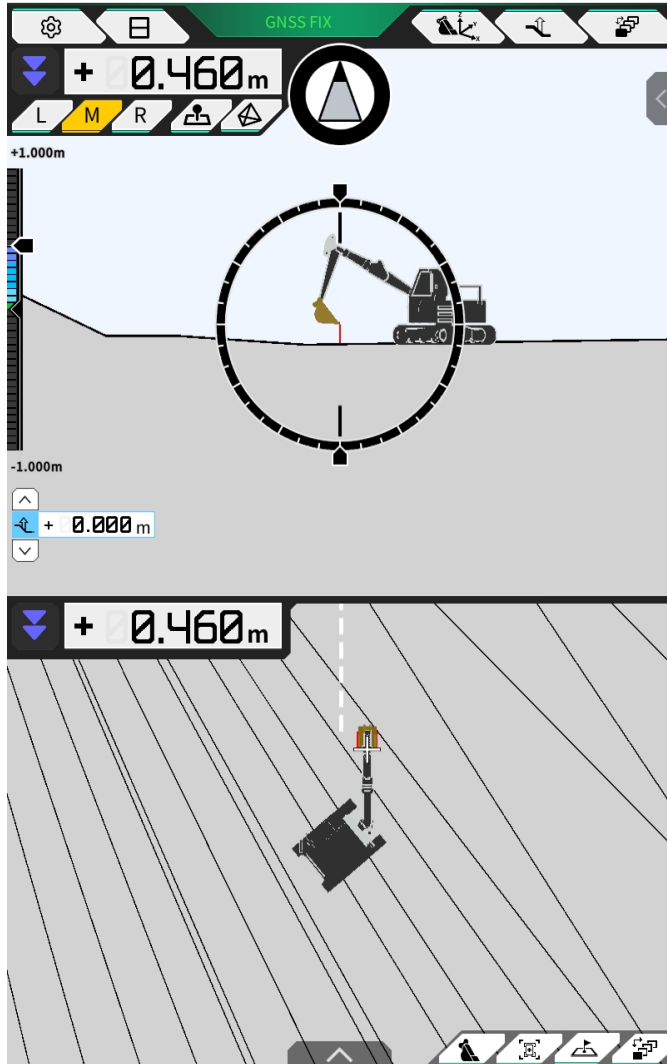


※コントローラのファームウェアが1.5.6以降のバージョンでご利用いただけます

※スイング機能をONにするとオフセットブームにも対応した建機の表示になります



スイングブームの機種でマシンガイダンスを利用できるようになりました。



## 重要事項

スイングブームの機種で利用するためには、**スイングブームセンサ及びスイング用のリンク機構の取付**が必要です。

※スイングブームの機能では**ペイロード**はご利用いただけません

※スイングブームの機能は**PC30MRのみ**対応しております

メニュー > ガイダンス設定 > アプリケーション設定から「スイングブーム機能」をONにし、車体キャリブレーション完了後、スイングセンサキャリブレーションを実施して下さい。



※コントローラのファームウェアが1.5.6以降のバージョンでご利用いただけます

※スイング機能をONにするとオフセットブームにも対応した建機の表示になります

## ペイロード機能のメニューにバケット設定を追加

マシンガイダンス画面に遷移せずに、バケット設定ができるようになりました。

## ズームのタッチ感度の調整とズームレベルの調整

ズームのタッチ感度の調整と、より拡大できるようにズームレベルを調整しました。

## 刃先座標計算処理の修正

刃先座標計算処理について、軽微な不具合を修正しました。

## 精度向上のためのペイロード計算プログラム変更

特定の建機操作で、ペイロード精度が低い問題に対応しました。

## Ntrip CasterへのGGA送信間隔の修正

Ntrip設定後に非常に短い間隔でGGAが送信されるケースがあったため、発生しないよう修正しました。